

棚田学会 第25回談話会

日時 2013年4月13日(土) 13:30~17:00 (受付 13:00より)
場所 公益財団法人・早稲田奉仕園 日本キリスト教会館 6F 1号室 (裏面会場案内参照)
参加費 500円 (紅茶&クッキー付)

講演① NHK「天空の棚田に生きる」テレビ取材の体験談
講演者 安原 歩 氏 ((株) えふぶんの壺/テレビ・ディレクター)



1958年生まれ。
フリーディレクターを経て映像制作会社「(株)えふぶんの壺」のメンバーとなる。
1998年「スーパーテレビ情報最前線 ～大新宿ノラ猫物語～」(日本テレビ)にて
■第16回ATP賞グランプリ/郵政大臣賞 ■第36回ギャラクシー奨励賞を受賞
2008年「自転車で走れ 希望の道 ～ベトナム 枯葉剤のまかれた村で～」
(NHKBS1)にて
■第46回ギャラクシー奨励賞を受賞
その他、海外35カ国でドキュメンタリー番組、紀行番組を制作。

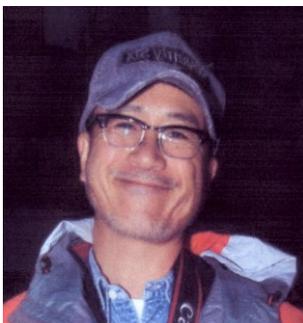
講演の概要

世界一の棚田群といわれる中国・雲南省の「紅河ハニ棚田」。この棚田を秋と冬の2ヶ月間に渡り取材し、「NHKスペシャル 天空の棚田に生きる」(2012年放送)を製作した。標高差 500m、1500段、東京ドーム1万倍もの想像を絶する巨大な建造物は、一体誰が、何のために造り、どんな米作りが行われるのか? こうした疑問と興味が取材の出発点だった。

そこには険しい山岳地帯で、山林、雨、霧、家畜を巧みに操り、水と栄養素を水田に送る循環型の生産システムがあった。1200年間、棚田と共に生きたハニ族の気の遠くなるような激しい労働。「米をつくるために働き、その米を食べ、また働く」——ハニ族の営みには、人が生きる原点があった。

テレビ取材の裏話と共に、世界遺産に登録される予定の「紅河ハニ棚田」の魅力を話し合いたい。

講演② 比礼カカシプロジェクト ～カカシってなんだ?～
講演者 上野 裕治 氏 (長岡造形大学 教授)



1951年 熊本市生まれ
1974年 東京農業大学造園学科卒業、2010年 同大学院農学研究科環境共生学専攻修了 1980年～1998年 アーバンデザインコンサルタント、ランドスケープ担当部長など 1998年～ハイランドパーク(有)設立、各種ランドスケープデザインを担当 2006年より現職、博士(環境共生学)、技術士(建設部門、都市及び地方計画)、樹木医
比礼カカシプロジェクト、三島竹あかり街道、蓬平雪あかりなど、地域住民との協働による地域デザインに奔走中

講演の概要

カカシは田に飛来する野鳥を追い払うことを目的として、日本全国ばかりでなく世界的にも立てられてきた。しかし農民たちと話していると、ほとんどの人々はカカシが鳥を追い払う効果はほとんどない、と思っているようだ。それならばカカシっていったい何なんだろう? どうしていまでも立てられているんだろう?

そんなことを考えながら長岡市比礼地区の棚田において、学生たちと展開しているカカシプロジェクトを紹介し、同時に棚田とカカシの今日的意義を考える。

会場案内 公益財団法人 早稲田奉仕園 日本キリスト教会館 6F 1号室

アクセスマップ



- JR山手線・西武新宿線 高田馬場駅前より 都営バス早稲田大学正門行 西早稲田下車 徒歩約5分
- 東京メトロ東西線 早稲田駅 出口2または3bより徒歩約5分
- 東京メトロ副都心線 西早稲田駅 出口2より徒歩約8分
(詳しくは…<http://www.hoshien.or.jp/seminar/charge.html>)

お問い合わせ 棚田学会事務局
E-mail: tanadagakkai@gmail.com (cc:k-yasui@qf7.so-net.ne.jp (談話会担当幹事))
FAX: 042-385-1180

参加申し込み 氏名、連絡先を明記のうえ、E-mail または FAX でお申し込みください

談話会参加申し込み

名前 _____ 会員 学生 一般

連絡先 〒 _____

TEL _____ FAX _____

E-mail _____